

# 婦団連通信

Fudanren newsletter

第15号

2026年1月1日

日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303

TEL : 03-3401-6147 FAX : 03-5474-5585

URL : <https://fudanren.jp>

## 女性の共同を さらに広げる2026年に



婦団連通信の読者の皆様、  
明けましておめでとうございます。

2025年、婦団連は、CEDA  
W勧告（2024年10月）をいかし  
て、ジェンダー平等実現を求める運  
動をすすめきました。2026年  
は、その取り組みをさらに強めてい  
くことが求められています。

### ◆高市自維政権の危険な本質

昨年10月に発足した高市自民・維  
新政権は、戦後日本国憲法のもとで  
培ってきた平和、民主主義を破壊し  
かねない、きわめて危険な政権です。

「安保3文書」の前倒し改定によ  
り非核三原則を見直し、大軍拡をさ  
らに推し進めようとしています。

防衛費のGDP比2%への増額の  
2年前倒し、「台湾有事」を想定し  
た南西諸島での自衛隊の体制強化や  
ミサイル配備、全国各地で基地の強  
制化と弾薬庫建設等「戦争する国づ  
くり」が目に見える形で進められて  
います。

物価高騰が続き、国民が困窮する  
もとで、「OTC類似薬」の保険適  
用除外、医療費4兆円削減をはじめ  
とする社会保障の大改悪、労働基準  
法の解体などが狙われています。

選択的夫婦別姓制度実現を求める  
声に背を向け、通常国会において、  
「旧姓の通称使用」の法制化を強引  
にすすめようとしています。こうし  
た政策は、国民のいのち、暮らし、  
平和、人権守れの要求と大きく乖離  
するものです。

高市自維政権の危険な策動、極  
右・排外主義の台頭を許さず、憲法  
と女性差別撤廃条約にもとづく、平  
和とジェンダー平等をめざして、女  
性の共同をさらに広げる1年として  
いきましょう。

### 女性に対する暴力撤廃国際デー

11月25日、婦団連は小雨のなかイス  
ラエル大使館前で10団体27人が参加し、  
「戦争こそ最大の暴力」「イスラエルは  
停戦合意に基づきガザへの攻撃を止め  
よ」などと、リレートークしました。日  
本共産党参議院議員吉良佳子さんも駆  
けつけ、訴えました。



賛助会員のお願い

婦団連の活動を維持・発展させる  
ため、賛助会員としてご支援・ご協力  
くださいますようお願いいたします。  
賛助会費は月1口10,000円（年会費  
1万2千円）から申し受け、賛助会員  
のみなさまには「婦団連通信」「女性手  
帳」、催しや出版物のご案内等をお送  
りいたします。